

発行日 2007年1月22日
発行元 土井裕之 〒336-0042 さいたま市南区大谷口2423

tel 048-873-1965
fax 048-873-3446

E-mail doi@doih.net
HP http://doih.net

FROM EDITOR

この時期に思い出すのは、学生時代の柔道の寒稽古。早朝という、わざわざ寒い時間帯に稽古するのが柔道の伝統。この稽古が嫌で嫌でしかたなかった。特に道着を着る瞬間…うひゃあつべたい～と内心想いつつ、道場に向かいました。体操から打ち込み、乱取りと稽古が進むにつれ、道場内が熱気に満ち、窓は曇ります。いつしか充実感に満ちた自分がそこにいるのです。稽古後の晴れやかな気持ちと、お汁粉の味は今もって忘れることができません。

<http://doih.net>
ホームページをリニューアルしました。
<http://doih.livedoor.biz>

STEPS 活動履歴 1月15日～1月20日

- 1.15 〈公務〉議会運営委員会
〈明大〉「自治体経営」
山内さん講演（ANA 上席執行委員）
- 1.16 〈駅立〉南浦和駅西口
〈公務〉教育市民委員会〈懇談〉市民
- 1.17 〈駅立〉南浦和駅東口
- 1.19 〈懇親〉南区自治連新春懇親会
〈明大〉「ガバナンス」行政史
- 1.20 〈懇談〉友人〈参加〉所沢民権塾



編集責任 **さいたま市議会議員
土井裕之**

1971年、旧浦和生まれ。川口北高校卒業。1999年より浦和市議を2年勤め、合併の際、辞職。2003年さいたま市議に無所属で当選。明治大学大学院ガバナンス研究科在学中。

所属会派 無所属の会 <http://mu7.org>

所属委員会
議会運営委員会
教育市民常任委員会
市民生活・安全対策特別委員会

最終決着は 2月議会最終日に

——議員定数の見直し——

1月15日、議会運営委員会が開催された。私は委員として出席。議員定数の削減議論については、各党派がこれまでの議論を踏まえ、それぞれの主張する数を提示した。この数を基に、正副議長・正副委員長が調整し、2月2日にその調整結果を提示することとなっている。最終決着は2月議会最終日になりそうだ。

自民党	54以下	削減
公明党	60	削減
共産党	64	現状維持
無所属の会	58（※）	削減
民主党	60	削減
自治ネット	64	現状維持
さいたま21	58	削減
行政研究会	61	削減

※無所属の会（土井所属）主張58の根拠
委員会の人数を基準として割り出し、さらに各区から1人以上削減するために58人という数を主張している。

最近の市政ニュース

S さいたま市政の課題② 議会改革(2)

議院内閣制ではない地方議会に、そもそも与党・野党という考えはなじむのだろうか。

議会は行政とともに、政治をつかさどる二つの機構のうち一方に位置する。住民の意向を集約し、政策立案、行政のチェックを行なうことで行政の独占を防ぐ。是々非々の対応と説明責任を果たすことこそ議員に必要なことだ。夕張市の事例を教訓とすべきだ。

議会が機能しているのかどうか、図る指標の一つが「議会構成」（別表）だ。これは、選挙により決定される。機能する議会のために何が必要かは有権者が知っている。

さいたま市議会の議会構成（数字：所属議員数）

自民党	公明党	さいたま21 (民主党公認・推薦)	無所属	無所属の会	民主党	行政研究会	自治ネット	共産党
30	12	3	1	5	3	3	3	10
与党				是々非々			野党	